

施策マネジメントシート(平成26年度の振り返り、総括)

作成日 平成 27 年 6 月 18 日

基本目標	I	誰もが安心して安全でゆとりを感じるまち	主管課	名称	総務課
				課長	増田 伸之
施策	10	防犯対策の推進	関係課	まちづくり交流課(商工振興)	

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
	①町民	①犯罪被害や消費者被害にあわない。		基本事業	1 防犯意識の高揚
		2 防犯体制と施設の充実	町民		犯罪被害を防ぐことができる。
		3 消費者保護対策の推進	町民		消費者被害にあわない。
		4			
		5			

成果指標	成果指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	A	刑法犯認知件数	件	実績値	133	111	113	95		
目標値					130	126	122	118	114	110
B	身近で犯罪にあふ不安を感じている町民の割合	%	実績値	36.2	37.1	35.9	37.6			
			目標値		35.0	34.0	33.0	32.0	31.0	30.0
C	過去1年間に、消費者被害を受けた町民の割合	%	実績値	9.2	8.5	9.3	9.0			
			目標値		10.0	10.0	10.0	9.0	9.0	8.0
D	消費者被害相談件数	件	実績値	32	33	53	51			
			目標値		32	33	33	34	34	35
E			実績値							
			目標値							
F			実績値							
			目標値							

**指標設定の考え方と実績値の把握方法**

A) 直接的な設問であり、件数が減れば犯罪被害にあっていないといえるため成果指標とした。  
 沼田警察署資料による※1月～12月の数値

B) 犯罪被害が増えると、身近で犯罪にあふ不安を感じている町民が増加すると考えたため成果指標とした。  
 町民アンケートにより把握  
 ※身近で犯罪にあふ不安を感じていますか。→「感じている」、「どちらかといえば感じている」と回答した人の割合

C) 直接的な設問であり、件数が減れば消費者被害にあっていないといえるため成果指標とした。  
 町民アンケートにより把握  
 ※過去1年間に、消費に関してだまされたり、納得がいけない思いをしたことがありますか。→「はい」と回答した人の割合

D) 消費者被害にあった町民が、被害を最小限に食い止められているかを把握することができると考えたため、成果指標とした。  
 ※沼田市消費生活センターへ町民が相談した件数

**目標値設定の考え方**

A) 成り行き値は、人口の減少にともなって減少すると判断し、約3件(約2%)ずつ減少するを設定。目標では毎年度4件づつ減少させる。【(人口10万人あたり)国平均:1,048件(H23)、県平均:666件(H23)、町:631件(H23)】

B) 刑法犯認知件数は減少する一方で、全国的に犯罪の複雑多様化が進み、高齢者や子どもが被害者となるケースが多く見受けられることなどから、短期的には変わらないと判断し、成り行きでは36.2%で推移。毎年度1%づつ減少させ、平成29年度に30%をめざす。

C) 消費者被害は年々犯行の手口が巧妙になり、増加が予想されることから、成り行き値では平成29年度12%とした。防止対策を実施することで、目標値は平成29年度8%とした。

D) 消費者被害にあっても相談しづらいことを考えると被害件数が増えても相談件数の成り行き値は微増にとどまることが予想され、平成29年度は33件とした。本来ならば、消費者被害件数をゼロにして、相談件数もゼロになることが理想である。しかし、現実的に考えて、相談しやすい体制をつくるなどの対策を行うことで、目標値は平成29年度は35件と微増に設定した。

施策のための目的・目標達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割	2. 行政(町、県、国)の役割
	①地域ぐるみで防犯意識を高め、防犯活動に積極的に参加する。 ②自衛意識(防犯グッズ所持、戸締まり、危険箇所へは行かない等)をもって行動する。 ③悪質商法など、消費に関する知識を身につける。	①地域の防犯活動を支援し、防犯意識を高める。 ②警察等の関係機関と連携し、非行や犯罪の未然防止に努める。 ③消費者自身の知識の向上と相談機能を充実させ、消費者の保護を図る。

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?
	①振り込み詐欺や悪質商法、ネット関連、連れ去りなど社会的弱者に対する犯罪がますます増加する傾向がある。 ②町民アンケートによると、身近で犯罪にあふ不安の具体的な内容は、25年度から26年度で下記の通り変遷している。(単位%) I 空き巣49.7→55.5 II 振り込み詐欺や悪質商法などの詐欺犯罪50.3→49.4 III インターネットなどを利用した犯罪34.7→39.3 IV 車上狙い36.1→33.4 V 連れ去りなど、子どもを狙った犯罪25.9→30.1 VI 暴行や傷害などの暴力的な犯罪20.1→19.0 VII 痴漢・ストーカー11.9→7.4 VIII ひったくり・すり10.9→7.4 IX その他3.7→3.7	犯罪のない町になることを願っている。警察の迅速・的確・きめ細かな活動を期待している。県や市の消費生活センターがあるからか、町への消費者被害の相談はほとんどない。

施策	10	防犯対策の推進	主管課	名称	総務課
				課長	増田 伸之

実績比較		背景・要因	
施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input checked="" type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	<p>①町内の刑法犯認知件数は、平成24年111件から平成25年113件と横ばいであったが、平成26年は95件で減少した。県全体でも1,000件ほど刑法犯の認知件数は減っているが、空き巣、事務所荒しは増加した。全体的には減少傾向にある。また、特殊詐欺(振り込め詐欺等)の被害が県全体でも62.1%増加しており、今後、高齢者に対する啓発が急務となっている。</p> <p>②身近で犯罪にあう不安を感じている町民の割合は、平成25年の35.9%から37.6%に増加している。年齢別では、30歳代が50.0%と最も高く、40歳代が47.1%と続いている。高齢になるほど不安を感じていない傾向は変わらないが、振り込め詐欺などの被害が急増する中、高齢者への啓発が必要と思われる。</p> <p>③過去1年間に消費者被害を受けた町民の割合は、平成24年8.5%から平成25年9.3%と増加していたが、平成26年は9.0%と多少減少した。消費生活センターへの相談件数は平成25年53件、平成26年51件とほぼ横ばいに推移している。</p>
	② 他団体との比較	<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	<p>①県内における刑法犯認知件数は、平成16年に戦後最悪の42,643件を記録し、その後平成26年まで10年連続減少し、現在、17,782件となっている。利根沼田管内の刑法犯認知件数についても県と同様に減少(-82件)している中にある。人口1,000人あたりの刑法犯認知件数は、県9.0件、沼田市4.8件、片品村6.8件、川場村3.2件、昭和村3.5件、みなかみ町4.8件(県下24位)で、県全体と比較すると利根沼田管内は少ない方である。</p> <p>②平成24年8月の治安に関する世論調査(内閣府)によると、空き巣51.1%、すり・ひったくり49.4%、法令違反45.1%、誘拐・連れ去り31.3%といずれも減少しているが、詐欺43.4%(+2%)やネット犯罪42.3%(+2.4%)、スカー行爲等の性的犯罪31.3%(+3.1%)が増加している。警察に取り締まりを望む犯罪としては麻薬・覚醒剤などの薬物犯罪などが増加している。(34.2%→40.2%)</p>
	③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。	<p>①刑法犯認知件数は目標値122件に対して95件と下回った。</p> <p>②不安を感じている町民の割合は目標値33%に対して37.6%となり、不安を感じている割合が高くなった。</p> <p>③消費被害を受けた町民の割合は目標を上回った。町民が犯罪に対する知識を得たため、直接の被害が抑制されていると考えられる。</p> <p>④不安や消費者センターへの相談件数は昨年とほぼ変わらない51件であった。実際に被害は受けなくてもネット犯罪のように複雑で理解しがたい犯罪や、連れ去り・痴漢等の暴力への恐怖など、逃れる方法が明確でないものについて漠然とした不安がますます大きくなっているものと推察する。逆説的にはそのような犯罪があることを知識として知っている住民が増え、防犯の意識が啓発されているとも考えられる。</p> <p>⑤町内のほとんどの防犯灯がLEDに改修され、行政区において毎年度新規設置や更新が行われていて状況は、地域防犯の抑制に効果があると考えられる。</p>
成果実績に対する取り組みの総括	<p>①町の防犯協会が主体となって、水上支所から湯原温泉街を通り水紀行館までをパレードする「みなかみ町秋季地域安全パレード」を10月に実施し、防犯に関する啓発を行った。</p> <p>②防犯協会、少年補導員、職場警察連絡協議会等と連携して、6月16日の県民防犯の日(毎月16日が防犯の日)にベイシアの買い物客を対象にチラシ等を配布し啓発した。</p> <p>③町民が沼田市消費生活センターで相談できる体制を整え、平成24年には33件の相談があった。平成25年は電話番号入りのマグネットを配布するなど広報した結果、53件の相談があり、今年度は51件となっている。</p> <p>④防犯灯設置補助要綱に基づき、行政区より21件の申請があり、569,000円の補助を行った。</p> <p>⑤防犯灯LED化により防犯灯の修繕コストは平成24年度23件637,455円、平成25年度12件で256,395円と抑制されてきた。平成26年度は、小仁田から川上の間における防犯灯をLEDに交換した。</p> <p>⑥防犯カメラの設置を4箇所行った。(本庁舎駐車場、後閑中村の地下道、上毛高原駅北側駐車場前、上毛高原有料駐車場)</p>		

基本事業名	今後の課題	平成28年度の取り組み方針(案)
1 防犯意識の高揚	県下の刑法犯認知件数や実際の被害件数は減少傾向にあるが、特殊詐欺(振り込め詐欺等)が増加している。犯罪も多様化しており、住民の不安も増している。また、消費生活センターの相談件数も53件から51件と横ばい傾向にある。	犯罪に合わないための知識の不足による不安を取り除くため、学識経験者による講演会の開催や広報など、住民の不安を取り除くための事業の実施する。消費者生活センターへの相談がしやすい環境作りや広報を実施する。
2 防犯体制と施設の充実	防犯に関わる民間組織や警察・その他公的機関との連携が不足している。 夜間における防犯対策を推進することが必要である。	町内の防犯関係の団体の把握、警察や行政事務所等公的機関との連携を強化する。 防犯カメラ等犯罪抑止効果のある設置を継続する。
3 消費者保護対策の推進	高齢者などを対象とした消費者被害の未然防止のため、知識の普及や情報の提供が必要である。	沼田市消費生活センターの活動紹介等広報するとともに、住民が相談しやすい環境を整備する。
4		
5		

10 防犯対策の推進

10-01-000001 <b>防犯意識啓発事業</b>				担当組織 総務課 消防・防災グループ				事業費 308,296円						
予算科目 会計 一般会計 款 2総務費				項 1総務管理費 目 13防犯対策費										
事業概要	手段と実績 群馬県沼田警察署水上交番・上毛高原交番・月夜野駐在所・藤原駐在所からの防犯チラシを月2回の区長回覧によって月夜野地区の各世帯へ回覧するための事務。 月夜野地区(23地区)回覧数	平成25年度		平成26年度		単位	対象 町民(水上交番・上毛高原交番・月夜野駐在所・藤原駐在所の所管する地区) 対象地区の人口	平成25年度	平成26年度	単位	意図 町民が各交番・駐在所の活動内容を理解し、防犯意識が高揚する。 対象地区の世帯数	平成25年度	平成26年度	単位
		497		14,761	14,486	人								
評価結果と今後の方向性	<input type="checkbox"/> 廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		課題とその解決策 手が巧妙化している上に、切り替わりが早く広報やチラシなどでは手遅れになる危険もある。	
	全体総括 各交番・駐在所からの防犯チラシにより、防犯意識啓発を月2回の区長回覧を通して行った。		今後の改革改善案 現在の方法で特段支障なし。											

10-01-000002 <b>防犯パレード事業</b>				担当組織 総務課 消防・防災グループ				事業費 82,024円						
予算科目 会計 一般会計 款 2総務費				項 1総務管理費 目 13防犯対策費										
事業概要	手段と実績 防犯啓発活動として、みなかみ町防犯協会主催のパレードを行う。 パレード参加依頼者数	平成25年度		平成26年度		単位	対象 町民 みなかみ町総人口	平成25年度	平成26年度	単位	意図 防犯意識の向上 パレード参加者数	平成25年度	平成26年度	単位
		260		260		人								
評価結果と今後の方向性	<input type="checkbox"/> 廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		課題とその解決策 以前、新治地区での実施を目論んだが、パレードの華となる児童・生徒の演奏がかなわず、頓挫したとのことであった。小中学校の協力を得られるかどうか。町民から注目されて道路使用許可が受けられる適当な場所を見つける。パレード以外の活動方法を検討する。	
	全体総括 今まで水上地区1か所の実施となっており、月夜野地区・新治地区の関心が薄いことから、実施場所のローテーションなどの検討が必要と考える。また、防犯啓発活動をパレードに限定することなく、他の方法を模索することも必要である。		今後の改革改善案 水上地区以外で開催するのは道路使用許可や金管バンドの異動の関係上難しいため、パレード以外の活動方法があれば検討する。											

10-02-000001 <b>防犯灯維持管理事業</b>				担当組織 総務課 消防・防災グループ				事業費 3,284,657円						
予算科目 会計 一般会計 款 2総務費				項 1総務管理費 目 13防犯対策費										
事業概要	手段と実績 電気料金の支払防犯灯の適切な維持管理照明器具交換等の修繕 電気料	平成25年度		平成26年度		単位	対象 町民町が管理する防犯灯 人口	平成25年度	平成26年度	単位	意図 夜間でも町民が安心して生活できるようになる。 犯罪件数(刑法犯)	平成25年度	平成26年度	単位
		1,757,376		1,366,253		円								
評価結果と今後の方向性	<input type="checkbox"/> 廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		課題とその解決策 LED照明への交換に際しては、器具ごと交換の必要があり初期費用がかかる。	
	全体総括 LED化がほぼ完了したため、今後しばらくは修繕等の支出が低い状態が続くと思われるが、一括して交換したため器具の寿命が切れる頃大きな支出があると予想でき準備が必要。		今後の改革改善案 LED照明は価格が高いが、小電力・長寿命で維持管理費の軽減につながるため、修繕の際はLED照明への転換を進める。											

10 防犯対策の推進

10-02-000002 <b>防犯灯設置費補助事業</b>				担当組織 総務課 消防・防災グループ				事業費 569,000円						
予算科目 会計 一般会計 款 2総務費				項 1総務管理費 目 13防犯対策費										
事業概要	手段と実績 各行政区から申請のあった防犯灯設置申請のうち、総事業費の50パーセントを補助。	対象			①行政区②町民			意図 防犯灯設置により夜間、道路が明るくなり歩行者が安心して歩ける。						
		防犯灯設置数	平成25年度 7	平成26年度 23	単位 基	事業行政区	平成25年度 4	平成26年度 12	単位 団体	犯罪件数(刑法犯)	平成25年度 113	平成26年度 95	単位 件	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括	26年度については、LED化に漏れた防犯灯のLED化が実施され、また、台数限定でLEDの現物支給を実施したことから前年比3倍強の補助申請があり、町内の防犯灯はほぼLED化が終了した。			今後の改革改善案			LED化により、電気代や修繕費等の維持費の負担が軽減された他、防犯意識の向上によりますます防犯灯設置が増えると予想されるため、様子を見ながら予算の増額等検討する必要がある。			課題とその解決策 特になし。			

10-02-000003 <b>防犯協会運営事業</b>				担当組織 総務課 消防・防災グループ				事業費 0円						
予算科目 会計 一般会計 款 2総務費				項 1総務管理費 目 13防犯対策費										
事業概要	手段と実績 会議の開催	対象			町防犯協会			意図 町防犯協会の適切な運営						
		会議の回数	平成25年度 0	平成26年度 1	単位 回	防犯協会委員数	平成25年度 24	平成26年度 24	単位 人	会議出席委員数	平成25年度 0	平成26年度 20	単位 人	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括	町規則で規定された組織を適切に運営するための事務事業であるが、26年度会議を開催した。			今後の改革改善案			防犯活動を推進するためには、防犯協会での具体的な活動内容を検討することが必要と考える。規則の改正を周知し、今後の継続的な活動について協議したい			課題とその解決策 具体的な活動内容について警察と協議する。			

10-02-000004 <b>群馬県防犯協会参画事業</b>				担当組織 総務課 消防・防災グループ				事業費 467,400円						
予算科目 会計 一般会計 款 2総務費				項 1総務管理費 目 13防犯対策費										
事業概要	手段と実績 利根沼田地区防犯協会への法令外負担金支払	対象			防犯活動			意図 防犯活動を推進し、犯罪や非行のない明るく住みよい地域社会をつくる。						
		負担金額	平成25年度 468	平成26年度 468	単位 千円	協会実施の防犯活動回数	平成25年度 16	平成26年度 16	単位 回	町の刑法犯認知件数	平成25年度 113	平成26年度 95	単位 件	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括	負担金支払いのみの事業である			今後の改革改善案			無し			課題とその解決策 無し			

10 防犯対策の推進

10-02-000005 <b>暴力追放推進事業</b>				担当組織 総務課 消防・防災グループ				事業費 125,245円						
予算科目 会計 一般会計 款 2総務費				項 1総務管理費 目 13防犯対策費										
事業概要	手段と実績			対象			意図							
	法令外負担金である利根沼田暴力追放推進協議会助成金の支払			暴力団			利根沼田地区から暴力団がなくなる。⇒暴力団の勢力は利根沼田に限らないため、県内の検挙数							
	負担金額	平成25年度	平成26年度	単位	利根沼田地区の暴力団回数	平成25年度	平成26年度	単位	県内の暴力団員検挙数	平成25年度	平成26年度	単位		
		126	126	千円		20		団体	447			件		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="radio"/> 有効性 <input type="radio"/> 効率性 <input type="radio"/> 公平性			町が主体の事務事業ではないため、総括できない。										
	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			今後の改革改善案 なし										
<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
町が主体の事務事業ではないため、総括できない。			今後の改革改善案			なし			なし					
全体総括			課題とその解決策			なし			なし					

10-02-000006 <b>沼田利根職域防犯連合会参画事業</b>				担当組織 総務課 消防・防災グループ				事業費 50,000円						
予算科目 会計 一般会計 款 2総務費				項 1総務管理費 目 13防犯対策費										
事業概要	手段と実績			対象			意図							
	沼田利根職域防犯連合会(水上防犯協会・三国防犯協会分)、利根沼田地区職場警察連絡協議会、利根沼田地区国際連絡協議会各会費の支払 ※三国防犯協会は、25年度末で解散			沼田利根職域防犯連合会利根沼田地区職場警察連絡協議会利根沼田地区国際連絡協議会			防犯活動が推進され、犯罪のない明るく住みよい地域社会になる。							
	沼田利根職域防犯連合会会費	平成25年度	平成26年度	単位	沼田利根職域防犯連合会の防犯活動回数	平成25年度	平成26年度	単位	町の刑法犯認知件数	平成25年度	平成26年度	単位		
		50	50	千円				1回	113	95		件		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="radio"/> 有効性 <input type="radio"/> 効率性 <input type="radio"/> 公平性			町が主体の事務事業ではないため、総括できない。										
	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			今後の改革改善案										
<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
町が主体の事務事業ではないため、総括できない。			今後の改革改善案			なし			なし					
全体総括			課題とその解決策			なし			なし					

10-02-000007 <b>犯罪被害者支援事業</b>				担当組織 総務課 消防・防災グループ				事業費 16,000円						
予算科目 会計 一般会計 款 2総務費				項 1総務管理費 目 13防犯対策費										
事業概要	手段と実績			対象			意図							
	犯罪被害者等への支援としてすてっぶぐんまを紹介する。すてっぶぐんまへの負担金支払			町民			町民が犯罪被害者等になったときに支援を受けられるようになる。							
	紹介件数	平成25年度	平成26年度	単位	人口	平成25年度	平成26年度	単位	支援を受けた犯罪被害者等数	平成25年度	平成26年度	単位		
		0	0	件		21,285	20,915	人	0	0		人		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="radio"/> 有効性 <input type="radio"/> 効率性 <input type="radio"/> 公平性			犯罪被害者等の権利利益の保護を図る。										
	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			今後の改革改善案										
<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
犯罪被害者等の権利利益の保護を図る。			今後の改革改善案			なし			なし					
全体総括			課題とその解決策			なし			なし					

10 防犯対策の推進

10-02-000008 <b>駐在所維持管理支援事業</b>				担当組織 総務課 消防・防災グループ				事業費 234,181円							
予算科目 会計 一般会計 款 2総務費				項 1総務管理費				目 13防犯対策費							
事業概要	手段と実績	駐在所敷地借地料の支払駐在所敷地の箇所数			対象	駐在所			意図	駐在所の設置が維持され、防犯が確保される。					
		支払回数	平成25年度	平成26年度		単位	駐在所数	平成25年度		平成26年度	単位	月夜野地区の刑法犯発生数	平成25年度	平成26年度	単位
			2	2	回		1	1	箇所		113	95	件		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			効率性 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
	全体総括	現状を見直す余地はない。			今後の改革改善案	特になし			課題とその解決策	特になし					
												コスト			
												削減 維持 増加			
												成果			
												向上 維持 低下			
												○ × ×			
												× × ×			

10-02-000009 <b>防犯設備整備事業</b>				担当組織 総務課 消防・防災グループ				事業費 383,702円							
予算科目 会計 一般会計 款 2総務費				項 1総務管理費				目 13防犯対策費							
事業概要	手段と実績	・防犯設備の必要場所の調査・検討。・防犯設備の整備 防犯カメラ設置4箇所(本庁舎駐車場、後閑中村の地下道、上毛高原北側駐車場前、上毛高原駅有料駐車場)			対象	町民、施設利用者、観光客、学生			意図	犯罪に合わないよう予防される。また、犯罪発生の抑止力となる。					
		防犯設備の整備	平成25年度	平成26年度		単位	町民(4月1日住基)	平成25年度		平成26年度	単位	公共施設の防犯設備設置箇所	平成25年度	平成26年度	単位
				4	件			21,285				4	箇所		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携			効率性 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
	全体総括	町の人口1000人あたりの犯罪発生件数は平成25年5.6、26年4.8で、35市町村の内24～5番目で少ない方であることから、町民の防犯設備整備への要望は少ない状況にあるが、巷では防犯設備の重要性が増していることから、整備が急がれる事業と思われる。			今後の改革改善案	事業が始まったばかりであり、今後の評価を待つ。			課題とその解決策	設置場所の確保と費用の捻出。					
												コスト			
												削減 維持 増加			
												成果			
												向上 維持 低下			
												○ × ×			
												× × ×			

10-02-000010 <b>利根沼田職場警察連絡協議会参画事業</b>				担当組織 総務課 消防・防災グループ				事業費 5,000円							
予算科目 会計 一般会計 款 2総務費				項 1総務管理費				目 13防犯対策費							
事業概要	手段と実績	優良従業員の表彰上申防犯標語の募集(実務は教育課)			対象				意図						
			平成25年度	平成26年度		単位		平成25年度		平成26年度	単位		平成25年度	平成26年度	単位
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持			目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
	全体総括				今後の改革改善案				課題とその解決策						
												コスト			
												削減 維持 増加			
												成果			
												向上 維持 低下			
												× × ×			
												× × ×			

10 防犯対策の推進

10-02-000011 <b>利根沼田地区国際連絡協議会参画事業</b>				担当組織 総務課 消防・防災グループ				事業費 3,000円	
予算科目 会計 一般会計 款 2総務費				項 1総務管理費		目 13防犯対策費			
事業概要	手段と実績	平成25年度		平成26年度		単位		対 象	意 図
評価結果と今後の方向性	全体総括	○ 目的妥当性		○ 有効性		○ 効率性		○ 公平性	
		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し	<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更	<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化	コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
担当の事務は伝票の起票のみであり、事務事業とは考えられない。		今後の改革改善案		課題とその解決策					

10-03-000001 <b>消費生活センター運営費負担事業</b>				担当組織 まちづくり交流課 商工振興グループ				事業費 418,000円	
予算科目 会計 一般会計 款 7商工費				項 1商工費		目 1商工総務費			
事業概要	手段と実績	平成25年度		平成26年度		単位		対 象	意 図
評価結果と今後の方向性	全体総括	○ 目的妥当性		○ 有効性		○ 効率性		○ 公平性	
		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し	<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更	<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化	コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
町民からの相談に対し沼田市消費生活センターを案内する。消費生活センター運営連絡会議での市町村間の情報交換。		今後の改革改善案		課題とその解決策		町民 消費者トラブルにあったときは、沼田市消費生活センターという専門知識を持った相談員のいる相談先があることをお知らせする。 沼田市消費生活センター相談件数(みなかみ町分) 平成25年度 平成26年度 単位 35 51 件			

10-03-000002 <b>消費に関する知識普及事業</b>				担当組織 まちづくり交流課 商工振興グループ				事業費 820,800円	
予算科目 会計 一般会計 款 7商工費				項 1商工費		目 1商工総務費			
事業概要	手段と実績	平成25年度		平成26年度		単位		対 象	意 図
評価結果と今後の方向性	全体総括	○ 目的妥当性		× 有効性		× 効率性		○ 公平性	
		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し	<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更	<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化	コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
消費者相談及び消費に関する知識の普及・啓発活動等		今後の改革改善案		課題とその解決策		町民 悪質商法等の被害にあわない、だまされないための心構えを身につける 消費者相談件数(沼田市消費生活センター受付分) 平成25年度 平成26年度 単位 35 51 件			

# 10 防犯対策の推進

10-03-000003 <b>消費生活安全立入検査事業</b>				担当組織	まちづくり交流課 商工振興グループ				事業費	円				
				予算科目	会計		款		項		目			
事業概要	手段と実績	販売事業者への立入検査及び県あて報告書の提出			対象	立入検査対象事業者				意図	家庭用品や消費生活用製品の品質に関する表示を適正に行う			
		立入事業者数	平成25年度	平成26年度		単位	立入事業者数	平成25年度	平成26年度		単位	適正表示の表示割合	平成25年度	平成26年度
			2	1	件		2	1	件		100	100	%	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等	○ 目的妥当性		○ 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト				
		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し	<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更	<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化								
	消費者が製品を正しく認識し損失を被らないよう、法律に基づき立入検査を行うことは大切である。	法律に基づき、今後も町内の事業者立入検査を実施していく。	特になし											